



## 子どもから大人まで性別関係なく 身につく防災づくりの時代へ



さとう ひろこ  
佐藤 裕子さん (63 歳)

下永沢在住

金ケ崎町婦人消防協力隊に令和3年から所属。2年間幹事を担い、令和5年4月から隊長として活動。地域の防災活動に貢献。金ケ崎町教育委員を2年半務めた。子育て支援ボランティアを18年続けるなど精力的に活動している。夫、息子、義母の4人暮らし。

金ケ崎町婦人消防協力隊の最後の隊長として活動した裕子さん。地域の防災活動啓発のため、3年半続けてきた。

婦人消防協力隊として、コロナ禍で活動ができない中、内容の確認や大勢の方からアンケートで意見を聞き、話し合いを行った。イベントが規制され開催できないことも多かったが、災害避難時にできる水を使わない調理方法のやり方等を啓発するなど、今できることを行ってきた。

婦人消防協力隊の解散に向けて「困っていることがないかな」を意識することを大切にしていたと話す裕子さん。物腰がやわらかく笑顔で語りかけ、仲間や地域住民に目を配ることを忘れない。

楽しみながら活動することを心掛けていたが、婦人消防協力隊解散式では、これまでの経緯が頭をよぎり、挨拶中にうるつきたと話す。婦人消防の3年半は役員達に支えられてここまでこれたと感謝し、支部を越えて町内全体の人々と出会えた事は、かけがえのない事だという。

隊を解散することで『金ケ崎町婦人消防協力隊』の名称はなくなるが、今後はそれぞれの自治会組織で防災活動を続けていく。元隊員は自治会で隊とは違う役割を担うことや活動を行うこともあるが、今まで繋いできた経験は地域の防災へと受け継がれていき、助け合いの基礎となるだろう。

## 広報日記



台風等でイベントが中止や延期になることが多く、取材に行く機会も限られる9月だったと感じています。久しぶりに町民劇場を観望しましたが、相変わらず素晴らしい熱量で演技が行われており、つい写真を撮ることを忘れて、芝居に釘付けになりました。ふと、自分が出演した10年前のことを思い出して懐かしくなりました。

秋になり気温差で体調を崩しやすい時期ですので、皆さんで気を付けたいですね。(千葉)

### お詫びと訂正 広報 9月号表紙

#### CONTENTS

- (正) 06…令和5年度決算
- (誤) 04…令和5年度決算
- (正) 10…知ってほしい心のSOS
- (誤) 08…知ってほしい心のSOS

### 人口と世帯

9月30日現在  
※( )内は前月比

|     |         |       |
|-----|---------|-------|
| 人口  | 15,114人 | (△ 8) |
| 男   | 7,756人  | (± 0) |
| 女   | 7,358人  | (△ 8) |
| 世帯数 | 6,469世帯 | (△ 1) |